

America Bowl 2023

第3回アメリカボウル大会

クイズ
に挑んで

アメリカ
へ行こう！

日程

2023年10月28日(土)

13:00 受付開始

13:30-17:00

会場

港区赤坂区民センター

申込締切

2023年9月28日(土)

上位3校はワシントンD.C.に短期
訪問に招待！

主催：一般社団法人 日米協会

助成：米日財団

後援：

外務省・米国大使館・全英連・JASWDC・日本国際教育協会・港区教育委員会・一般財団法人国際教育振興会

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会



日米協会とは

一般社団法人日米協会は、1917年（大正6年）に創立された日本で最も長い歴史と伝統のある日米民間交流団体です。

初代会長には明治憲法の起草に携わった政治家の金子堅太郎が就任し、以後歴代会長には、吉田茂、岸信介など首相経験者や駐米大使経験者などが就任し、現在の第9代会長は元駐米大使藤崎一郎です。

協会は約一世紀にわたり、日米両国の相互理解を深めるため、文化教育交流や人物交流など多様な活動を行ってきました。さらなる新しい一世紀に向けて、これからの日米関係を担っていく若い世代が、日米関係の重要性を認識し、よりよい世界の構築が出来るよう魅力ある活動を続けて行きたいと思えます。

一般社団法人日米協会

The America-Japan Society, Inc.

The America Japan Society (AJS, a general incorporated association) was founded by the US and Japanese intellectual individuals in 1917 when the international environment was still tumultuous. AJS is one of the oldest Japanese private entities for interactive activities between Japan and US. Since its establishment during the past century, in order to forge a better Japan-US relationship, wishing peace and stability for Japan-US relations as well as for the world, the Society has been pursuing activities for educational/cultural interchange, human and intellectual exchange with mutual respect for history, culture, common practice and the traditional identity of the respective nations.

アメリカボウル*大会の趣旨

一般社団法人日米協会は、2017年創立100周年記念事業の一つとして「アメリカボウル大会」を企画し、今年で3回目を迎えます。本大会は、日本人高校生が英語を通してアメリカに関心を持ち、日米関係についての理解を深めることを目的としています。大会では、アメリカの歴史・文化・芸術・地理・政治・経済・社会・科学・日米関係などについて、英語での質問やゲームを通して競い合います。大会参加を通じ、高校生たちが将来よりよい日米関係を築く担い手になることが期待されます。

*ボウルとは??=ゲームや大会を意味します。

応募要項

【開催日時】

日時：2023年10月28日（土）13：30～17：00 ＊13時受付開始

場所：港区赤坂区民センター 東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティーぷらざ内

【参加資格】

○高等学校および高等専門学校に在籍する日本国籍を有する高校生で、下記(a)~(c)に該当しないことを指導教員が確認した生徒とします。

(a) 満5歳の誕生日以降に、通算1年以上または継続して6か月以上英語圏（英語を第一言語公用語または公用語に準ずる言語として使用する国、地域）に居住した者

(b) 日本国内、海外を問わず、6か月以上、英語以外の教科に関し、英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に在籍し、その教育を受けたことのある者。

(c) 満5歳の誕生日以降に、保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身者がいる場合。

○大会当日に発熱等、体調不良の方は参加できません。

○第1、2回の大会で入賞し米国訪問した生徒は応募できません。

【チーム編成】

○学校単位で、原則3名のチーム（3名を越えることは認められない）を編成し応募します。各校からは1チームが参加できます。

【参加費】

○無料 注：会場までの交通費は各自で負担ください。昼食の用意はありません。

【応募方法と締め切り日】

○以下のリンクからお申込みください。

FAX・郵送の書類は受け付けません。

<https://form.run/@AJSamericabowl2023>

*先着順で、定数に達し次第締め切ります。

*申し込み後教諭宛てに確認メールを送りますので、受信されない場合は以下メールもしくは電話にてお問合せください。ご不明な点等につきましては、メールにてお問い合わせください。



申込締切日：2023年9月28日（木）

Email: america.bowl@ajstokyo.org

【予選】

問題はスライドとオーラル（英語口頭）により出題され、各チームはチームメンバーと相談しながら解答を出します。ボーナスポイントがつく問題が5問出題されますが、それらの問題の得点は1問につき3点となります。

【決勝】

予選を勝ち抜いた上位6校が決勝戦に進出します。

【賞品】

- 上位3校のメンバーを春季休暇中（2024年3月下旬予定）に約1週間の短期米国訪問プログラムへ招待します。保護者の同意書を提出いただきます。
- 日本政府の助成金で実施している他の海外渡航プログラム等に参加経験のないことが渡航条件となります。
- 当日、大会終了後、会場で短期米国訪問プログラムに関する説明会が開かれますのでご参加ください。
- 新型コロナウイルス感染症水際措置の関係で短期米国訪問プログラムは中止ないしオンライン派遣となる可能性があります。
- 渡米に際しては、米国の入国条件に従ってください。
- 惜しくも予選敗退となった高校にも、ギフトを得られる機会を提供します。抽選で当たるギフトをご用意いたします。

【最新情報】大会の最新情報は日米協会のHP、SNSに随時掲載いたしますので、ご留意ください。

大会スケジュール（予定）

13:00-13:30	受付
13:30-14:40	予選
14:40-15:10	カルチャーイベント
15:10-16:00	決勝戦
16:00-16:30	結果発表・表彰式・閉会式

*内容は変更される場合もあります。



第1回（2018年度）短期米国訪問プログラム レポート



①アメリカ国立公文書記録管理局前にて

現地の高校生とともにアメリカの由緒ある観光地に回れたことはよい体験となりました。

② Thomas Jefferson High School の学生と交流会

日米による高校生視点での意見交換はとても充実した内容でした。お互いの考え方の違いを感じることができました。

③クライストチャーチ

アレクサンドリア市にある、1773年にイギリス風に作られた教会の日曜礼拝に参加しました。ジョージ・ワシントンも通ったという由緒ある教会で現地の方と交流できたことがとてもよい思い出です。

④ワシントン日米協会マロット元理事長宅にて BBQ

ジャパンボウル優勝チーム及び参加者による KAKEHASHI プロジェクトにて日本を訪れたことのある高校生とともに、マロット元理事長宅にお招きいただきました。マロット元理事長は大変優しい方でした。

主な訪問先：

硫黄島記念碑、ホワイトハウス、キング牧師記念碑、リンカーン記念堂 アメリカ歴史博物館、国立航空宇宙博物館、スミソニアン博物館、ジョージワシントン大学、クライストチャーチ、第二次世界大戦記念碑等

第2回（2019年度）短期米国訪問プログラム レポート



① リンカーン記念堂

リンカーン大統領の大きな像がありました。この場所は、キング牧師の有名な「I have a dream」という演説が行われた場所でもあります。リンカーン記念堂から見えるワシントン記念塔の景色はとてもきれいなので、必見です（フォレストガンブにも同じ景色が登場します）

② 議会議事堂

ニュースでよく目にするアメリカの議事堂です。建物の中には米国の歴史的な絵画や銅像が多数展示されました。特に、ロタнда（円形部分）の天井に描かれた「ワシントンの神格化（Apotheosis of Washington）」は圧巻です。

③ ナショナル・ギャラリー（National Gallery of Art）

ゴッホの『自画像』をはじめ、有名な美術作品がたくさんあります。偶然、当時は日本の企画展が開催されていたため、日本の芸術作品が多数展示されていました。

④ Arlington County Fair

東海岸最大級の無料イベントで、40年以上にわたって開催されているお祭りです。広場には、アメリカらしいアトラクションが多数あり、迫力満点の乗り物はとても楽しめました。日本の出展ブースもあり、お客さんに「けん玉」や「折り紙」を教えたのも良い思い出です。

主な訪問先：

大使館、議事堂、国立公文書館、ハイフィールド・セカンダリースクール、トーマス・ジェファーソン高校、クライストチャーチ、アレクサンドリア旧市街地、マウント・バーノン、経団連米国事務所、ペンタゴン等

アメリカボウル大会参加者の声

- 自分が知らなかった事を知ることができてよかった。次回も参加したい。
- 答え合わせがとても楽しく盛り上がった。カルチャーイベントも他校とお話が出来てよかった
- 出題されたものがどれも面白く楽しかった。教養が深まってうれしい。来年も挑戦したい。
- みんなで問題について考えることができて楽しかった。

短期米国訪問プログラム 渡航者の感想

- ワシントン D.C. 研修は、高校生だった私の価値観を変えてくれました。訪問プログラムでは、現地高校生との交流、アメリカらしい食事、芸術・歴史の学習、政府機関の訪問といった貴重な経験を通して、日本・アメリカ・世界を学ぶことができます。特に、現地の高校生との交流や政府機関への訪問は「研修旅行」だからこそ体験できる最高の機会になることでしょう。

私はワシントン D.C. 訪問で、テレビでしか見たことがない「アメリカ」という国を肌で実感することができました。研修は1週間という限られた期間でしたが、参加者は教科書的な "book smart" な知識だけでなく、アメリカに行かなければ学べない "street smart" な教養を得ることができると思います。この経験で得た学びは、大学生になった今、学業・部活・研究など多くの場面で活かされていると実感しているところです。ワシントン D.C. の訪問プログラムは“人生最高の思い出”になること間違いなしです！研修旅行を目指し、アメリカボウルで白熱のクイズバトルを楽しみませんか？ Seeing is believing!

- アメリカの政治都市であるワシントン D.C. への訪問は、国際政治に関心のある私にとって大変貴重な機会でした。訪問先の大使館や経団連米国事務所では、世界中から情報が集まってくるワシントン D.C. で働く面白さや人との繋がり的重要性について話を伺ったことで、いつかここで学び働いてみたいと思い、その後の大きなモチベーションになりました。また、現地高校生と日米関係を含む国際情勢について意見交換したことも大変印象に残っています。いずれも個人旅行ではなかなか経験できないことであり、あまりに贅沢な時間でした。

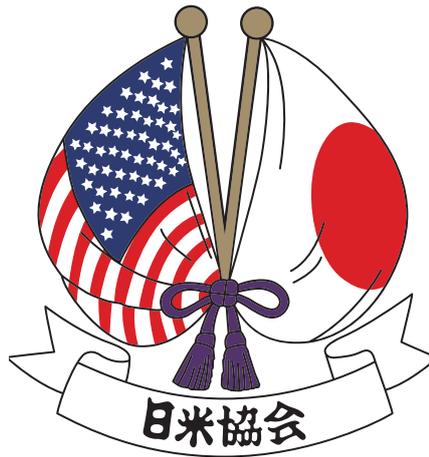
このように毎日が刺激的な本プログラムですが、やはりアメリカボウルに参加し、その事前準備として政治や文化、歴史、地理など幅広い観点からアメリカについて調べていたからこそ学び得るものが大きかったのだと思います。アメリカボウルを通じて得た知識が現地での体験と結びつくことが多かったです。高校の授業よりももう少し深くアメリカのことを知ってみたいかも ...!! という気持ちが少しでもある方は、ぜひアメリカボウルに参加して研修旅行のチケット獲得を目指してみてください！



第1回アメリカボウル
開催レポートはこちらから！



第2回アメリカボウル
開催レポートはこちらから！



主催

一般社団法人日米協会

The America-Japan Society, Inc.

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-28 JMF ビル赤坂 01 8階

TEL : 03 (3588) 6344 FAX : 03 (3588) 6355

Email : america.bowl@ajstokyo.org

Website : <http://ajstokyo.org/>

Facebook : <https://www.facebook.com/ajstokyo/>

Twitter : https://twitter.com/ajs_tokyo

Instagram: <https://www.instagram.com/ajstokyo>

